

BRIDGE CHECKER

橋梁点検車カタログ

MBI- 160

MBI- 70

MBL- 1750



Kawanishi
TRANS COMMUNICATIONS

MBI-160 シリーズの特徴（歩廊式）

①アウトリガーの張り出しが不要



- ・アウトリガーの張り出しが不要で、車幅からはみ出しがなく、一般車両等の通行の支障が軽減できます。
- ・設置は現場状況にもよりますが 5~10分程度が目安です。



②高いパフォーマンスを発揮



- ・プラットフォーム幅が 1.4m あるため 複数人での同時作業、またプラットフォーム内での移動がスムーズに行えます。
- ・また、点検しながら車体の低速での前進、後退が可能となっています。（勾配 6%未満時）



③延長床・エア式昇降台等の設置が可能



- ・プラットフォームの先端に 2m の延長床 が設置可能で 約 16m までの作業範囲の確保が可能です。
- ・プラットフォームの一部に 高さ 3m 対応のエア式昇降台 の設置をすることで、桁高の高い 橋梁の 床版点検 が可能です。



④安全対策



- ・過負荷（人員・重量等）になると、自動的に動作を停止します。
- ・正常負荷に戻すと引き続き点検可能になります。



⑤4mの歩道を越える懐の深さ



- ・従来の国産機では、3.5m以上の歩道を越えられませんでした。が MBI-160(スライドバージョン) なら 4m の歩道を越えることができるので、国内の橋梁はほとんど点検可能となっています。



MBL-1750 の特徴（バケット式）

①現場で生きる高性能ブーム



- ・斜張橋などの差し込みが困難な橋梁にもスムーズに展開ができます。
- ・歩道対応幅約 5.3m、差し込み長さ約 17m、最大地下深さ約 21m、最大地上高さ約 21m の国内最大級の橋梁点検車です。



②広範囲の作業領域



- ・第2 ブームには別オプションの作業床が取付可能となっており、更に点検の効率を上げることができます。
- ・作業床が昇降するので、桁高の高い橋梁の床版点検が可能です。



③アウトリガーの張り出しが不要



- ・アウトリガーの張り出しが不要ですが、作業時にはカウンターウェイトが車幅から最大約 0.9m 飛び出します。（歩道幅 4m 以上の場合）
- ・設置は現場状況にもよりますが 5 分～10 分程度が目安です。



MBI-70 の特徴（車両タイプ NG な狭小現場向け）

①アウトリガーが不要



- ・後端半径が車幅内で作業可能です。アウトリガーが不要で、車幅からのみ出しがなく、一般車両等の通行の支障が軽減できます。
- ・設置は現場状況にもよりますが 5 分程度が目安です。



②狭い歩道に対応



- ・車両幅が約 1.7m とコンパクトで、従来の点検車では対応できなかった幅員 2m の橋梁も点検可能となっています。
- ・ゴム製クローラー走行式のため、狭い範囲で転回可能です。



③コンパクトなボディで広い作業範囲



- ・最大地下深さは約 4.0m、最大差し込み長さは約 7.1mとなっているため狭い橋梁であれば片側差し込みで対応可能となっています。
- ・右出し左出しどちらも可能なので高いパフォーマンスを発揮できます。



MBI-160 の作業風景

高い防音壁を越える時▼▶

(高いフェンスなども越える事が出来、高欄の外側も近接目視が可能です。
最大差込長さが 16mあるので 2 車線道路も楽々点検可能となっています。)



MBI-160(スライドバージョン) の作業風景

通常点検風景▶

(この状態で前進・後退ができ、従来の橋梁点検車に比べ作業効率が高く、短時間で点検が終了されます。
最大積載荷重が 600kg となっているため、多人数での点検が可能です。)

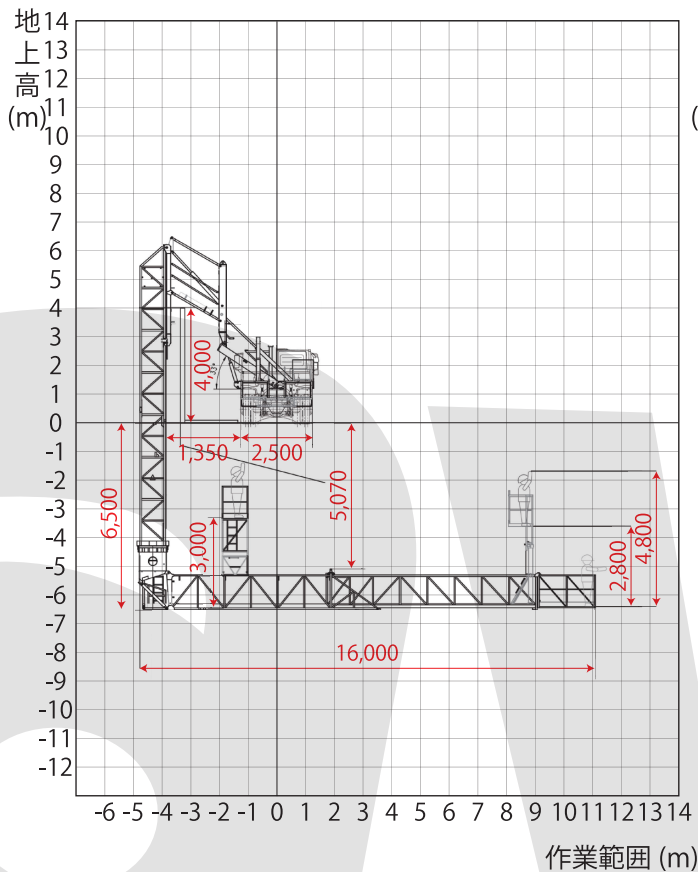
▼広い歩道を越える時

(歩道を通行止めせず、歩行者が橋を渡ることが出来ます。)

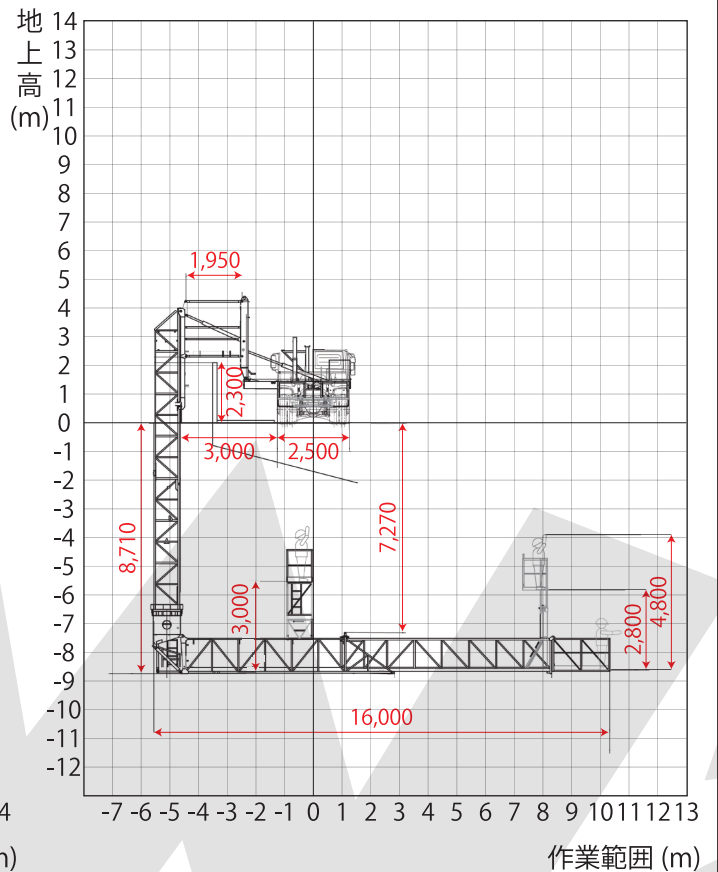


MBI-160 作業範囲図※1

【高い防音壁を越えるとき】

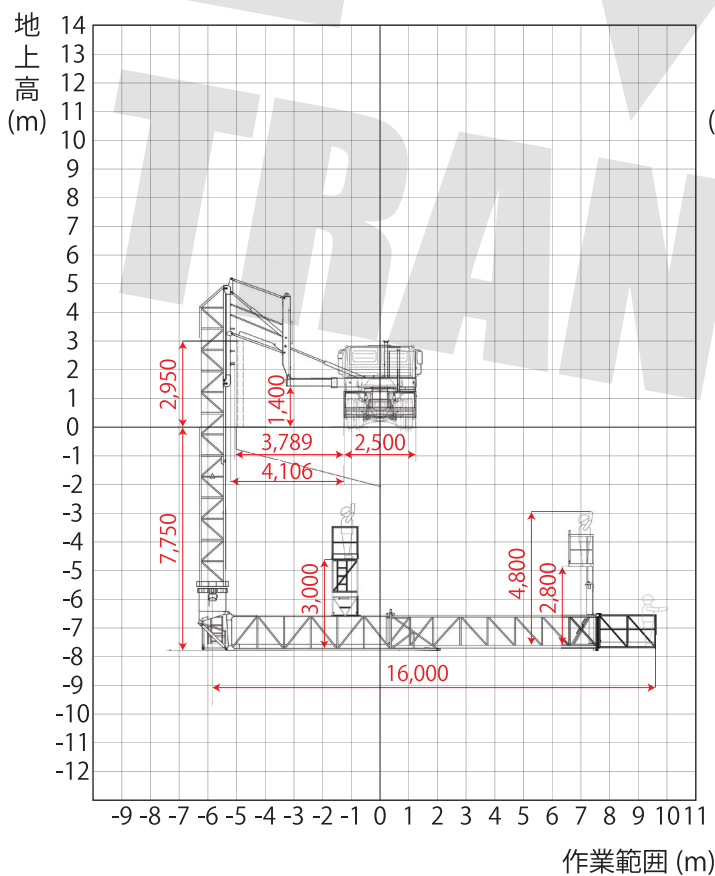


【幅広い歩道を越えるとき】

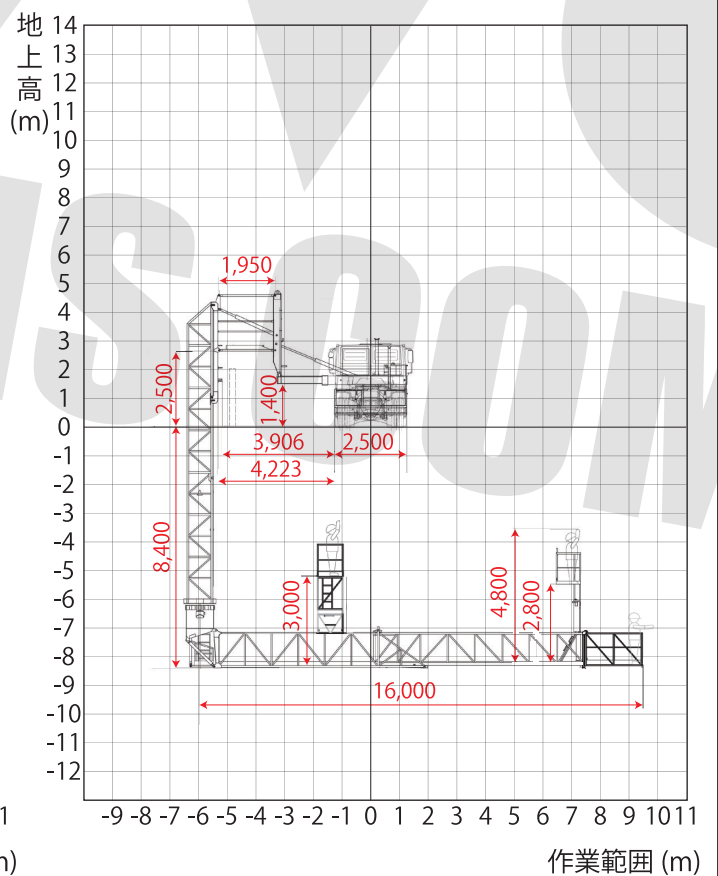


MBI-160(スライドバージョン) 作業範囲図※1

【高い防音壁を越えるとき】

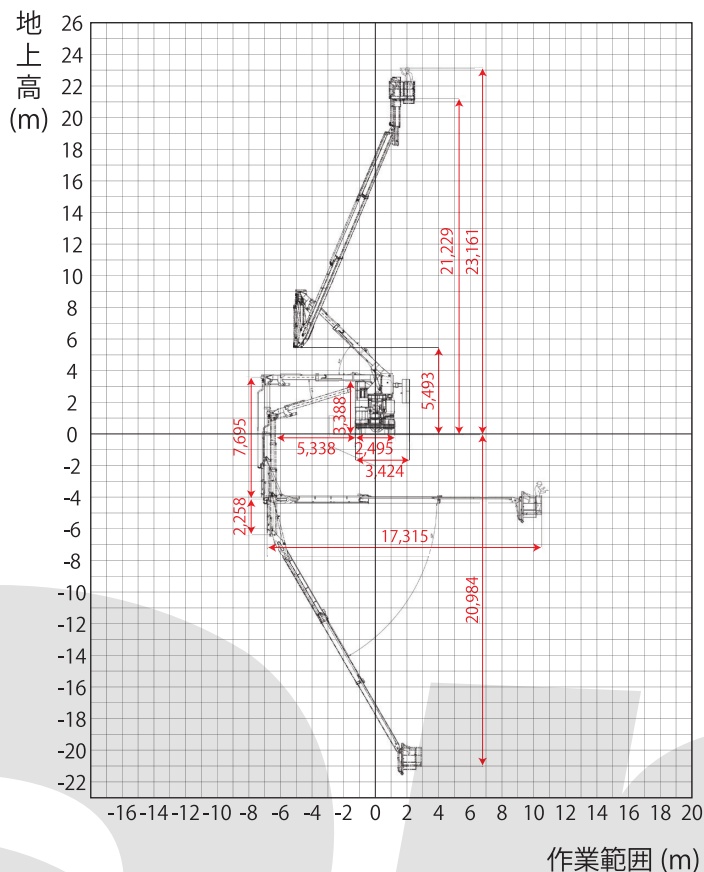


【幅広い歩道を越えるとき】

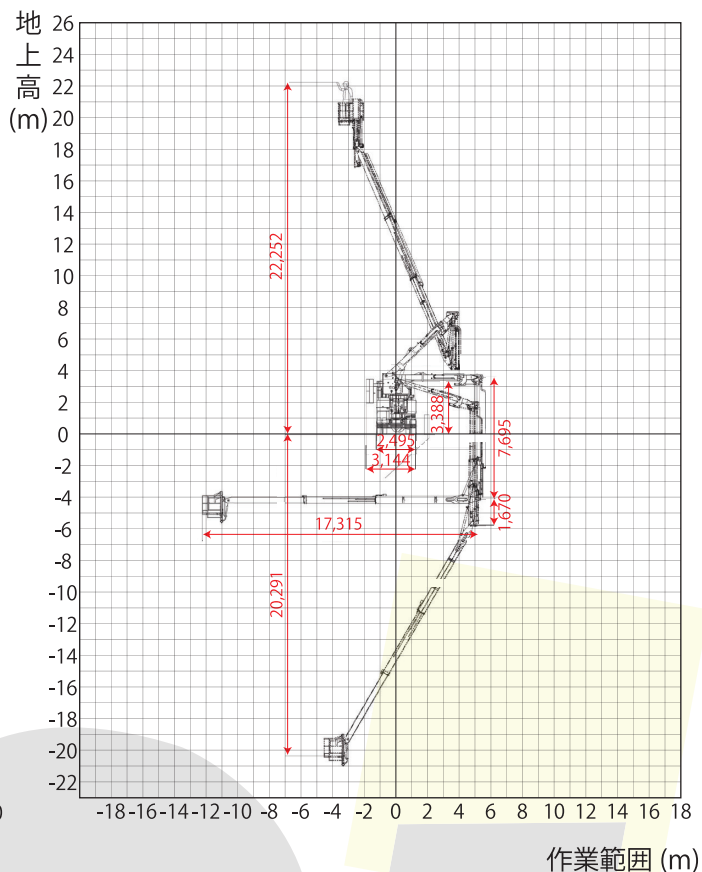


MBL-1750 作業範囲図※1

【左展開時】

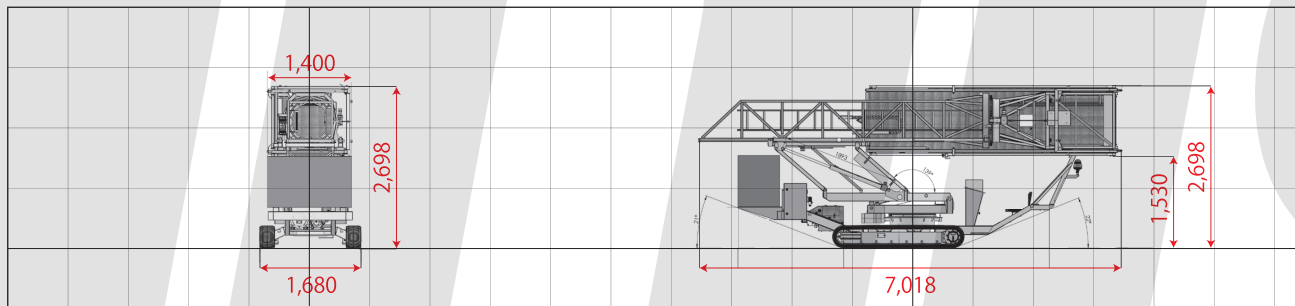


【右展開時】

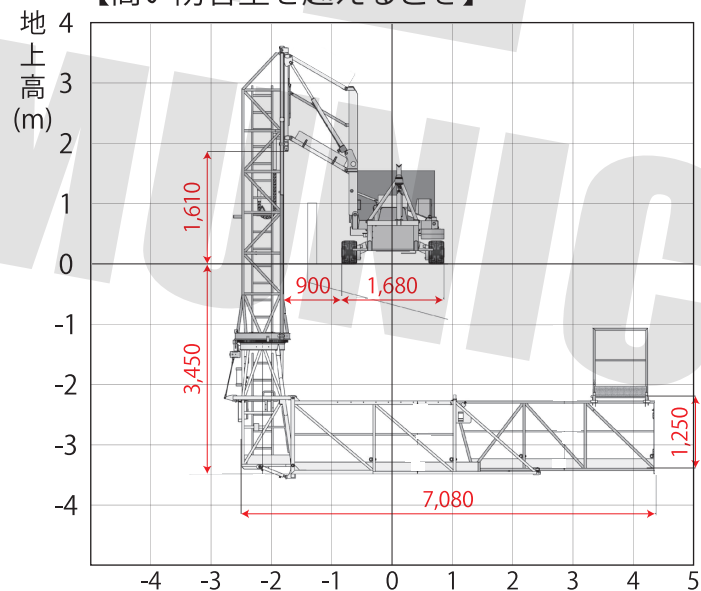


MBI-70 寸法図、作業範囲図※1

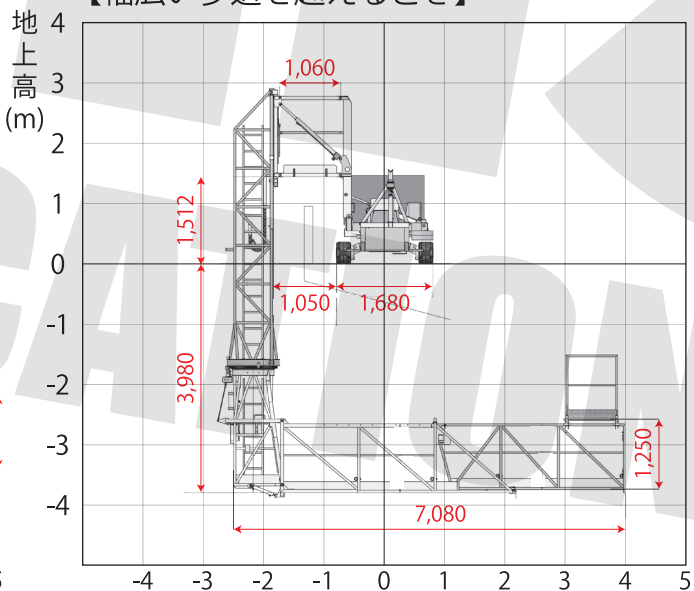
【寸法図】



【高い防音壁を越えるとき】



【幅広い歩道を越えるとき】



(※1：現場状況により動き方、数値は変動します。)

MBL-1750 の作業風景



▲広い歩道を越える時

(最大歩道対応幅 5.3m となっており、従来の点検車で対応できなかった幅広い歩道の橋梁も点検可能となっています。)

◀橋梁下部点検風景

(最大地下深さ 21mまで点検可能となっており、高い橋脚にも対応しています。)

MBI-70 の作業風景



▲通常展開点検風景

(最大差し込み長さ 7.1m となっており、狭い橋梁では片側差し込みで全範囲点検可能となっています。)

◀歩廊格納状況

(最大車幅 1.7m とコンパクトサイズとなっており、従来の点検車で対応できなかった幅の狭い橋梁も点検可能となっています。)

作業性能

項目	MBI 160	MBI 160(SLDver.)	MBL 1750	MBI 70
車体全長	11.94m	11.94m	11.70m	7.00m
車体幅	2.49m	2.49m	2.50m	1.68m
車体高さ	3.8m	3.8m	3.99m	2.7m
車体重量	24.78t	24.78t	24.84t	3.60t
プラットフォーム最大長さ	16m ^{※1}	16m ^{※1}	-	6.5m ^{※1}
プラットフォーム幅	1.4m^{※2}	1.4m^{※2}	1.25m ^{※2}	1.2m ^{※2}
(バケット幅)	-	-	1.35m ^{※2}	-
積載荷重	600kg^{※3}	600kg^{※3}	280kg ^{※3}	300kg ^{※3}
プラットフォーム乗車定員	5~6名^{※3}	5~6名^{※3}	2~3名 ^{※3}	3名 ^{※3}
歩道対応幅	2.7~3.0m ^{※3}	2.7~4.0m^{※3}	0.0~5.3m^{※3}	0.0~1.0m ^{※3}
アウトリガ最大張出幅	0m^{※4}	0m^{※4}	0m^{※4}	0m^{※4}
遮音壁(越えられる)対応幅	0.0~4.0m^{※3}	0.0~3.0m ^{※3}	5.4m^{※3}	1.7m ^{※3}
最深下降範囲(路面から)	9.50m ^{※3}	9.68m ^{※3}	21.0m^{※3}	4.5m ^{※3}
縦断許容範囲	±6.0%	±6.0%	±6.0%	±6.0%
横断許容範囲	±6.0%	±6.0%	±6.0%	±6.0%
作業開始設置時間	3~5分 ^{※5}	3~5分 ^{※5}	5~10分 ^{※5}	3~5分 ^{※5}
製造メーカー	MOOG	MOOG	MOOG	MOOG

※1 — オプションの延床を付けた長さになります。 ※3 — 現場の状況により数値が変動することがあります。 ※5 — あくまでも目安となります。
 ※2 — バケットの内寸になります。 ※4 — 車体からアウトリガ先端までの距離になります。

営業所所在地

本社

和歌山市梶取 245
TEL:073-453-1731

大阪営業所

大阪府泉大津市なぎさ町 1-39
TEL:0725-23-5605

京都営業所

京都市南区上鳥羽北岩ノ本町 63
TEL:075-644-4788

倉敷営業所

岡山県倉敷市下庄 818-1
TEL:086-463-2308

四国営業所

香川県高松市郷東町 29-20
TEL:087-881-5513

堺事業所

(橋梁点検車窓口担当営業所)

堺市美原区大饗 117-3
TEL:072-369-2611
FAX:072-369-2612

岸和田事業所

岸和田市臨海町 18-1
TEL:072-431-4387

日本製鉄事業所

和歌山市湊 1850
TEL:073-451-1288

重量機工本部 機械センター

(橋梁点検車両ベース)

和歌山市狐島 604-1
TEL:073-453-8111

梅田事業所

大阪市北区梅田 3-4-5
TEL:06-6346-8814

湊車庫

和歌山市湊 3-13-9
TEL:073-455-5570

大阪南事業所

泉南郡岬町深日 1243-1



河西運輸株式会社